

かしはらし こ わかもの せいかつ い しき 檀原市 子ども・若者の生活や意識に かん ちょうさ 関するアンケート調査（18～39歳対象）

このアンケート調査は、子どもや若者がいきいきと自分らしく暮らせる社会の実現に向けた取組を進めていくために、市内にお住まいの若者世代（18歳から 39歳）を対象として、みなさんの生活の状況や考えをお尋ねするものです。

ご回答いただいた内容は、檀原市に住むすべての子どもや若者をささえる計画である「檀原市こども計画」として反映させたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

かいとう ちゅうい 回答にあたってのご注意

- このアンケートは、檀原市に住む 18～39歳の方のなかから無作為に（ランダムに）選ばれた方にお送りしています。
- アンケートには、あて名のご本人がお答えください。
- ご本人の回答が難しい場合は、保護者の方がかわりにご回答ください。なお、回答したくないと感じる場合は、回答は不要です。
- このアンケートは、無記名で実施します。アンケートにお名前は書かないでください。結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- ご回答は、質問番号の順に、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。また、○をひとつだけつける質問と○をいくつでもつけてよい質問がありますので、質問文をよく確認してください。
- 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ご回答いただいたアンケート用紙は、返信用封筒に入れて、●月●日（●）までに郵便ポストへ投函してください。



ちょうさと ●調査の問い合わせ先

かしはらし こども部 こども政策課

TEL：0744-47-2786 FAX：0744-25-2221

（株）ジャパンインターナショナル総合研究所（調査受託者）

TEL：075-924-2582 FAX：075-924-2803

1 あなた自身のことについて

Q1 あなたの性別をお答えください。（ひとつだけ○）

- | | |
|-------------------------------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
| 3 その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない） | |

Q2 あなたの年齢をお答えください。（ひとつだけ○）※令和6年4月1日現在

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳～19歳 | 2 20歳～24歳 | 3 25歳～29歳 |
| 4 30歳～34歳 | 5 35歳～39歳 | |

Q3 お住まいの小学校区はどちらですか。わからない場合は、町名を（ ）内にご記入ください。（ひとつだけ○）

- | | | |
|----------------|------------|------------|
| 1 畝傍南小学校区 | 2 畝傍北小学校区 | 3 鴨公小学校区 |
| 4 晩成小学校区 | 5 耳成小学校区 | 6 今井小学校区 |
| 7 真菅小学校区 | 8 金橋小学校区 | 9 香久山小学校区 |
| 10 新沢小学校区 | 11 耳成南小学校区 | 12 真菅北小学校区 |
| 13 畝傍東小学校区 | 14 耳成西小学校区 | 15 白檀小学校区 |
| 16 わからない（町名： ） | | |

Q4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、事実婚（婚姻届を提出せずに夫婦として生活している方）を含めます。（ひとつだけ○）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 未婚 | 2 配偶者あり | 3 配偶者と死別 |
| 4 配偶者と離婚 | 5 配偶者と別居 | |

Q5 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、事実婚（婚姻届を提出せずに夫婦として生活している方）を含めます。

※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「8 その他」をお選びください。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1 実母・義母 | 2 実父・義父 |
| 3 兄弟姉妹 | 4 祖父母 |
| 5 あなたの配偶者 | 6 あなたの子 |
| 7 その他親族 | |
| 8 その他（ホームステイをしている人など）（具体的に： ） | |
| 9 同居している人はいない（単身世帯） | |

Q6 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（ひとつだけ○）

1 あなた自身	2 実母・義母	3 実父・義父
4 両親ともに	5 兄弟姉妹	6 あなたの配偶者
7 祖父母	8 あなたのこ	
9 その他（	）	10 わからない、答えられない

Q7 主に生計を支えている方（Q6 で選択した方）の主な収入源は何ですか。（ひとつだけ○）

※「4 両親ともに」を選択した場合、最も収入額が高いと思われるものを選んでください。

1 就労、事業による収入（農業収入を含む）	
2 預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）	
3 年金	4 生活保護
5 その他（	6 わからない、答えられない

Q8 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（ひとつだけ○）

1 中学（中学部）	2 高校（高等部）
3 専門学校	4 高専
5 短大	6 大学またはそれ以上
7 その他（	）

Q9 あなたの現在の仕事をお答えください。（ひとつだけ○）

1 学生・生徒（予備校生などを含む）	2 パート・アルバイト
3 派遣社員	4 契約社員・嘱託
5 正規の社員・職員・従業員	6 会社などの役員
7 自営業・自由業	8 家族従業者※・内職
9 専業主婦・主夫	10 家事手伝い
11 無職（仕事を探している）	12 無職（仕事を探していない）
13 その他（	）

※家族従業者…農家や個人商店等の個人事業主の家族で、農作業や店の仕事等を手伝っている人。

2

普段の生活について

Q10 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。
（ひとつだけ○）

- 1 仕事や学校で平日は毎日外出する
- 2 仕事や学校で週に3～4日外出する
- 3 遊び等で頻繁に外出する（ひとりで遊ぶ場合も含める）
- 4 人づきあいのためにときどき外出する
- 5 普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外出する
- 6 普段は家にいるが、近所のスーパーやコンビニなどには出かける
- 7 自室からは出るが、家からは出ない
- 8 自室からほとんど出ない

Q11 Q10で「5」～「8」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（ひとつだけ○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 14歳以下 | 2 15歳～19歳 | 3 20歳～24歳 |
| 4 25歳～29歳 | 5 30歳～34歳 | 6 35歳～39歳 |

Q12 Q10で「5」～「8」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（ひとつだけ○）

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 3か月未満 | 2 3か月以上6か月未満 | 3 6か月以上1年未満 |
| 4 1年以上2年未満 | 5 2年以上3年未満 | 6 3年以上5年未満 |
| 7 5年以上7年未満 | 8 7年以上10年未満 | 9 10年以上15年未満 |
| 10 15年以上20年未満 | 11 20年以上25年未満 | 12 25年以上30年未満 |
| 13 30年以上 | | |

Q13 Q12 で「3」～「13」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態となった主な理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1 学校になじめなかったこと	2 小学校時代の不登校
3 中学校時代の不登校	4 高校時代の不登校
5 大学（短大・高専・専門学校等を含む）時代の不登校	
6 受験がうまくいかなかったこと	
7 就職活動がうまくいかなかったこと	
8 職場になじめなかったこと	
9 人間関係がうまくいかなかったこと	
10 病気（病名：_____）	
11 妊娠したこと	
12 退職したこと	
13 介護・看護を担うことになったこと	
14 新型コロナウイルス感染症が流行したこと	
15 仕事の関係上、在宅勤務となったこと	
16 その他（_____）	
17 特に理由はない	
18 わからない・答えられない	

Q14 最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。（ひとつだけ○）

1 よく会話した（週3回以上）	2 ときどき会話した（週2回～月数回程度）
3 ほとんど会話しなかった（月1回程度）	4 まったく会話しなかった

Q15 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験（不登校や失業など）がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。（ひとつだけ○）

1 今までに経験があった（または、現在ある）
2 どちらかといえば、あった（ある）
3 どちらかといえば、なかった（ない）
4 なかった（ない）
5 わからない・答えられない

3

自分自身の思いや気持ち、将来のことについて

Q16 あなたの自分自身に対する思いや気持ちについて、最も近いものを教えてください。
（それぞれひとつだけ○）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
① 自分には、良いところがある	1	2	3	4
② 将来の夢や目標を持っている	1	2	3	4
③ がんばれば、いいことがある	1	2	3	4
④ 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
⑤ とても仲がいい友だちがいる	1	2	3	4
⑥ 自分のことが好きだ	1	2	3	4

Q17 現在、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。
（あてはまるすべてに○）

1 友人関係のこと	2 家族関係のこと
3 勉強や進学のこと	4 学校生活のこと
5 仕事や職場のこと	6 就職のこと
7 お金のこと	8 自分の健康のこと
9 自分の性格のこと	10 自分の見た目（容姿・体型等）のこと
11 恋愛や結婚のこと	12 性（ジェンダー）のこと
13 家族の健康や介護のこと	14 社会情勢のこと
15 将来のこと	16 その他（ ）
17 何となく	18 特に悩みや不安はない

Q18 悩みや不安を感じたときに、誰・どこに相談していますか。（あてはまるすべてに○）

1 親	2 兄弟姉妹
3 祖父母や親戚	4 友人・知人
5 学校の先生	6 保健室の先生
7 スクールカウンセラー	8 塾や習い事の先生
9 職場の同僚や上司	10 恋人や配偶者
11 病院の先生	12 インターネット上のだれか（チャット等を含む）
13 Instagram・LINE などの SNS	14 その他（ ）
15 特に相談はしない	16 誰にも相談したくない

Q19 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。
（ひとつだけ○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえば、そう思う |
| 3 どちらかといえば、そう思わない | 4 そう思わない |

Q20 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（ひとつだけ○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえば、そう思う |
| 3 どちらかといえば、そう思わない | 4 そう思わない |

Q21 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（ひとつだけ○）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 希望がある | 2 どちらかといえば希望がある |
| 3 どちらかといえば希望がない | 4 希望がない |

Q22 あなたは、自分の将来について不安を感じることはありますか。

- | | |
|---------|---------|
| 1 よくある | 2 たまにある |
| 3 あまりない | 4 わからない |

Q23 将来に対して、特にどのようなことに不安を感じますか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|------------|----------------|
| 1 進路・進学のこと | 2 就職・仕事のこと |
| 3 お金のこと | 4 家族の健康や介護のこと |
| 5 自分の健康のこと | 6 恋愛や結婚のこと |
| 7 生きがいのこと | 8 友人などの人間関係のこと |
| 9 社会情勢のこと | 10 孤立やひきこもりのこと |
| 11 その他（ ） | 12 漠然とした不安 |

Q24 Q4で「1 未婚」「3 配偶者と死別」「4 配偶者と離婚」と答えた人にお聞きします。あなたは将来、結婚したいですか。（ひとつだけ○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 結婚したい | 2 どちらかといえば結婚したい |
| 3 どちらかといえば結婚したくない | 4 結婚したくない |
| 5 わからない | 6 考えたことがない |

Q25 Q24 で「1 結婚したい」または「2 どちらかといえば結婚したい」と答えた人にお聞きします。現在、結婚していない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 結婚するにはまだ若すぎる | 2 結婚する必要性をまだ感じない |
| 3 今は仕事（学業）に打ち込みたい | 4 趣味や娯楽を楽しみたい |
| 5 自由さや気楽さを失いたくない | 6 よい相手にまだめぐり会わない |
| 7 結婚資金が足りない | 8 人とうまく付き合えない |
| 9 結婚生活のための住居の目途がたたない | 10 親や周囲が結婚に同意しない |
| 11 その他（ ） | |

Q26 Q24 で「3 どちらかといえば結婚したくない」または「4 結婚したくない」と答えた人にお聞きします。結婚したくない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 結婚する必要性を感じない | 2 結婚しなくてもパートナーがいればよい |
| 3 親戚づきあいがわずらわしい | 4 趣味や娯楽を楽しみたい |
| 5 仕事（学業）に打ち込みたい | 6 経済的に余裕がない |
| 7 自由さや気楽さを失いたくない | 8 結婚後の人間関係に不安がある |
| 9 人とうまく付き合えない | 10 家族に対する責任を負担に感じる |
| 11 ひとりでも安定した生活を送れる | 12 結婚に良いイメージがない |
| 13 人と一緒に住むことが負担に感じる | 14 その他（ ） |
| 15 特に理由はない | |

Q27 Q4 で「2 配偶者あり」と答えた人にお聞きします。相手とは、どのようなきっかけで出会いましたか。（ひとつだけ○）

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1 友人や知人の紹介 | 2 勤務先や仕事の関係先 |
| 3 趣味やサークルを通じて | 4 学校や同窓会 |
| 5 街中や旅先 | 6 婚活イベント |
| 7 Instagram・LINE などの SNS | 8 マッチングアプリ |
| 9 結婚相談所 | 10 お見合い |
| 11 その他（ ） | |

Q28 あなたは「結婚」をどのように考えますか。（あてはまるすべてに○）

1 精神的な安らぎの場が得られる	
2 好きな人とずっと一緒に暮らせる	
3 経済的に安定する	
4 家事や生活費を分担できるから生活の負担が少なくなる	
5 親を安心させることができる	6 自分の子どもや家族を持てる
7 親から独立してひとり立ちできる	8 家事や育児が大変
9 責任や義務が発生する	10 自分の時間や自由な行動が制約される
11 自由に使えるお金がなくなる	12 自分や相手の親戚づきあいなどが増える
13 その他（	14 わからない

Q29 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。（ひとつだけ○）

1 子どもを持ちたい	2 どちらかといえば子どもを持ちたい
3 どちらかといえば子どもを持ちたくない	4 子どもを持ちたくない
5 わからない	6 すでに子どもがいる
7 その他（	）

Q30 Q29 で「3 どちらかといえば子どもを持ちたくない」または「4 子どもを持ちたくない」と答えた人にお聞きします。子どもを持ちたくない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1 子育てや教育にお金がかかる	2 育児による心理的・肉体的負担が増える
3 自分の仕事に差し支える	4 子どもを産み育てやすい社会環境ではない
5 自分や夫婦の自由な時間が減る	6 子どもが好きではない
7 その他（	）

- 10

4

地域とのかかわりや市の取組について

Q32 あなたは、地域の活動（自治会、ボランティア活動等）や行事にどの程度参加していますか。（ひとつだけ○）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 よく参加している | 2 ときどき参加している |
| 3 まったく参加していない | |

Q33 あなたは、これからの子ども・若者のために、檀原市に必要な取組は何だと思えますか。（あてはまるすべてに○）

- | |
|--|
| 1 お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する |
| 2 フリースクールのような、学校以外の学びの場所を増やす |
| 3 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる |
| 4 技術や資格取得を支援する |
| 5 イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する |
| 6 自由に過ごせる場を増やす |
| 7 自分の意見を発信・反映できる市民参加の機会を増やす |
| 8 困難を抱える子ども・若者を福祉・就労など様々な面から支援する体制を整備する |
| 9 ワークショップのような、気軽に参加したり、楽しく過ごせる場やイベントなどの情報を提供する |
| 10 その他（ ） |
| 11 特になし |

Q34 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。知っている育成支援機関をすべて選んでください。（あてはまるすべてに○）

※選択肢 1～13 の機関が行っている内容は、Q37 の同じ番号の選択肢に記載しています。

- 1 精神保健福祉センター（桜井市）
- 2 ひきこもり地域支援センター（奈良県ひきこもり相談窓口）
- 3 発達障害者支援センター（奈良県発達障害者支援センター「でいあー」等）
- 4 奈良県立教育研究所（田原本町）などの相談機関
- 5 高田こども家庭相談センター、福祉事務所などの児童福祉機関
- 6 橿原市適応指導教室「虹の広場」
- 7 青少年交流の家、青少年自然の家等
- 8 職業安定所（ハローワーク）、ジョブカフェ、地域若者サポートステーション等の就労支援機関
- 9 児童館（大久保町・飛騨町）・児童センター（白橿町）
- 10 フリースクール（フリースペース）
- 11 通信制高校のサポート校
- 12 青少年センターや青少年プラザなど、若者の自主的な活動を支援する施設
- 13 その他民間の機関（自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など若者育成支援を行うNPOなど）
- 14 どれも知らない

Q35 Q34 で「1」～「13」と答えた人にお聞きします。これらの機関を利用したことはありますか。（ひとつだけ○）

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

Q36 全員にお聞きします。これらの機関について利用したいと思いますか。（ひとつだけ○）

- | |
|----------------------|
| 1 利用したいと思う |
| 2 どちらかといえば利用したいと思う |
| 3 どちらかといえば利用したいと思わない |
| 4 利用したいと思わない |

Q37 Q36 で「1 利用したいと思う」または「2 どちらかといえば利用したいと思う」と答えた人にお聞きします。どのような機関を利用したいと思いますか。（あてはまるすべてに○）

- 1 精神的な悩みを抱えている方が、相談支援や社会復帰支援などを受けられる場所
（精神保健福祉センター）
- 2 本人やその家族が抱えている、ひきこもりの悩みを相談できる場所
（ひきこもり地域支援センター）
- 3 本人やその家族が抱えている、発達障害に関する悩みを相談できる場所
（発達障害者支援センター）
- 4 障害を抱える子どもへの教育について相談できる場所
（奈良県立教育研究所など）
- 5 子どもの成長や発達、行動やしつけなど、さまざまな問題や心配ごとについて相談
できる場所（高田こども家庭相談センターなど）
- 6 不登校の子どもを、学習や遊びを通してサポートする場所
（橿原市適応指導教室「虹の広場」）
- 7 子どもが自然と親しみながら、社会性を育むことができる場所
（青少年交流の家など）
- 8 就職について相談したり、働くことに関する悩みを相談できる場所
（ハローワークなど）
- 9 屋内で子どもが自由に遊んだり、体験などができる場所（児童館など）
- 10 何らかの理由から学校に行くことができない子どもが、学校のかわりに過ごす場所
（フリースクールなど）
- 11 通信制高校に通っている方を、学習面、生活面、精神面でサポートするしくみ
（通信制高校のサポート校）
- 12 若者の自主的な活動を支援する場所（青少年センターなど）
- 13 その他民間の機関（自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など
若者育成支援を行うNPOなど）

Q38 Q36 で「3 どちらかといえば利用したいと思わない」または「4 利用したいと思わない」と答えた人にお聞きします。利用したくないと思う理由を教えてください。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 利用する必要がないから | 2 利用することにためらいを感じるから |
| 3 利用しても解決しないと思うから | 4 利用することが面倒くさいから |
| 5 場所や連絡先がわからないから | 6 具体的な支援内容がわからないから |
| 7 自分で解決できると思うから | 8 周囲の目が気になるから |
| 10 プライバシーが守られるか不安だから | 9 すでに他の支援先を利用しているから |
| 11 その他（ | ） |
| 12 特に理由はない | |

5 子どもの権利について

Q39 あなたは、「子どもの権利条約」について知っていますか。（ひとつだけ○）

- | |
|------------------------------|
| 1 学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている |
| 2 名前だけは知っている |
| 3 知らない |

Q40 これから生まれ、育つ子どものために、子どもの権利（人権）としてどんなことが特に大切だと思いますか。（5 つまで○）

- | | |
|---|---|
| 1 子どもが仲良く家族と一緒に過ごす時間を持つこと | |
| 2 子どもが、障がいの有り無し、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと | |
| 3 子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとってもっともよいことが一番に考えられること | |
| 4 子どもの命が大切にされること | |
| 5 子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと | |
| 6 人と違う自分らしさが認められること | |
| 7 子どもが子どもからの呼びかけでグループをつくり、集まれること | |
| 8 子どもが自由に自分の意見を言えること | |
| 9 子ども自身の秘密が守られること | |
| 10 子どもも大人も一緒に「子どもの権利条約」について知ること | |
| 11 その他（ | ） |

Q41 あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。（3つまで○）

- 1 子どもに「子どもの権利」について学校等で教える
- 2 市民に広く「子どもの権利」について周知する
- 3 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人材を育成する
- 4 子どもが困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できる場をつくる
- 5 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所を地域につくる
- 6 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会をつくる
- 7 子ども議会など、行政に対して子どもが意見を言える仕組みをつくる
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

Q42 最後に、子ども・若者に対する支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

回答後は、アンケートを同封の返信用封筒に入れ、封をしたのち、

●月●日（●）までに投函してご返送ください。